

# 第 76 号

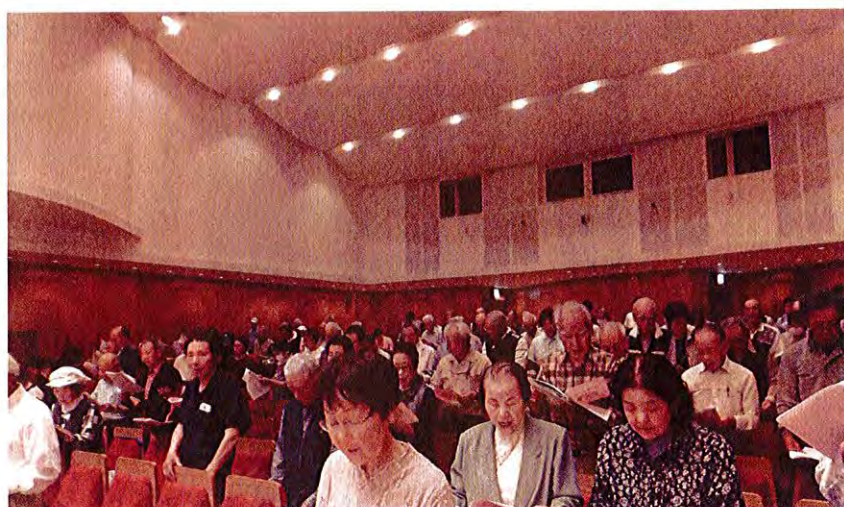
発行  
 〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3  
 (公社)いわき市シルバー人材センター  
<http://www.silver-brain.com/fukushima/iwaki>  
 広報委員会  
 TEL 0246-22-1722  
 FAX 0246-22-1752



鈴木佐久子 会員 作品



澤田須美江 会員 作品



## 公益社団法人 いわき市シルバー人材センター **会員心得**

1. わたしたちは、シルバー人材センターの目的に誇りをもって働きます。
2. わたしたちは、豊かな経験と能力を生かして仕事にとりくみます。
3. わたしたちは、誠心誠意仕事にとりくみます。
4. わたしたちは、社会参加に喜びと生きがいを求めます。
5. わたしたちは、健康と安全に留意します。
6. わたしたちは、会員相互のふれあいを大切にします。

# 令和元年度 定時総会盛会に開催

令和元年度定時総会が6月14日(金)市文化センター大ホールにおいて、会員152名が出席して盛会に開催されました。(委任状提出者及び議決権行使者、1092名中859名)

総会は最初に物故会員の冥福を祈り全員で黙とうの後、北條副理事長の開会のことばに続き、渡辺理事長の挨拶があり、表彰に移りました。(受賞者別掲) 続いて来賓より祝辞と励ましの言葉をいただき、併せて来賓の紹介と祝電の披露がありました。

その後、平地区の上野利一さんを議長として議事に入りました。

令和元年度事業計画並びに予算についての報告に続き、議案は平成30年度事業報告並びに収支決算について、定款の一部変更について、慎重審議の結果、原案通り可決承認され、北條副理事長の閉会のことばで無事総会が終了しました。

## 今年度事業実績目標

- (1) 会員数 一、三〇〇名
- (2) 受託件数 七、〇〇〇件
- (3) 就業延人員 九六、〇〇〇人日
- (4) 契約金額 五〇〇、〇〇〇千円

シルバー人材センターを取り巻く環境は、運営補助金の削減や震災と経済不況に伴う受注減、労働環境の変化による会員数の減少など依然厳しい状況にありますが、適正就業の推進と安全就業の徹底をはかりながら全員一丸となり目標に向かって頑張っていくことを確認しました。

## ◆令和元年度 事業実施計画

- 一、組織体制の強化
- 二、安全就業の徹底
- 三、適正就業の推進
- 四、福祉・家事援助サービス事業の推進
- 五、会員拡大の強化推進
- 六、各種技能講習会の充実・強化
- 七、普及啓発活動、就業機会開拓の推進

- 八、多様化する就業形態への対応
- 九、地域社会への貢献と共存



## ◆受賞者芳名

- (敬称略)
- 平 阿部清左エ門  
永崎 佐藤 吉一  
小島 佐川 小花

皆さんおめでとうございました。



## ◆「寄附金等取扱規定」の制定

この規定は、公益社団法人いわき市シルバー人材センターが受領する寄附金に関し、必要な事項を定めることを目的として今回制定しましたのでお知らせいたします。

## 賛助会員事業所

—当センターの趣旨をご理解いただきご協賛いただいております。—

平 松崎商店

八幡印刷(株)

印箱崎製作所

幸福の家 桜の里

林サッシ工業(株)

大和電設工業(株)

しんとく建設工業(株)東北支店

森澤建設(株)

(有)ダイナリス

クリナップ(株)

㈱ファーストホーム

小野川製作所

(有)石田農機店

たけのこ鍼灸館

フルテック(株)いわき営業所

金刀比羅神社

㈱ジェイ・ケイ・リアルタイム

㈱サンフレックス永谷園

三共設備(株)

東邦福島(株)いわき支社

溝井紙商(株)

(有)マルサ漬物食品

社団法人 養生会かしま病院

(有)かないじま

(株)ウタガワ

いわき貯蓄堂

シオヤ産業(株)

㈱S-COON

太陽自動車(株)

三協テック(株)いわき営業所

城北化学工業(株)

日本製紙(株)

学校法人 星学園

いわき設備設計事務所

(有)ジュネス

湯本スプリングススカントリークラブ

(有)秀和プランニング

(順不同・敬称略)

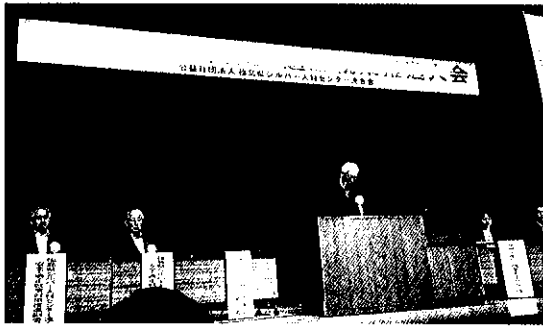
# 安全・適正就業推進大会が 開催されました

福島県シルバー人材センター連合会主催の安全・適正就業推進大会が7月19日(金)福島県文化センター小ホールにおいて開催され「安全と適正就業の誓い」を唱和し、意識の高揚と理解を深めました。

(安全・適正就業の研修)

## ◆「高齢期の食と栄養」「健康維持体操」

講師 (一般社団法人) 脳神経疾患研究  
所附属 南東北福島病院  
管理栄養士 武田陽子様  
理学療法士 渡辺知子様



安全は心のゆとりと笑顔から

公益社団法人  
福島県シルバー人材センター連合会

## 安全・適正就業委員会から

5月1日発行では、刈払い機での発生事故による

○会員の罰則規定として

- ・ 事故の原因と改善策を示した報告書の義務づけ
- ・ 一年間に2回の事故を起した会員は一年間同業務の就業停止

○免責負担金について

- ・ 会員の自己負担額は、千円等をお知らせしました。

今回は刈払機使用に係る就業基準が理事会の審議を経て制定されました。

当委員会では、基準の制定を受け、現に刈払機を使用されていると思われる全会員を対象に通知し、5月16日の小川公民館会場を皮切りに市内8会場、受講者260名で就業基準を始め賠償事故責任に係る発生状況等々、当該会員に周知を図るべく講習会を開催してきました。今回制定された基準の中で、第1条で(安全教育)センターは

就業において刈払い機を使用する会員に対して次の講習を実施し、会員は必ず受講しなければならぬ。とされており、

今回の8会場での講習会は末端会員までの周知を図ることはもとよりそれぞれの会場での貴重な質疑を今後役に立てより良いものにして行きたいと考えております。初の

試みとして、対象者全員に対し、ラミネート

した「刈払機使用に係る就業基準」裏面には、

「刈払機を使用するときには…」と題しイラスト入りで、わかり易くしました。また熱中症に注意しましょうとしたイラストも入れておきましたので、熟読していただき、一

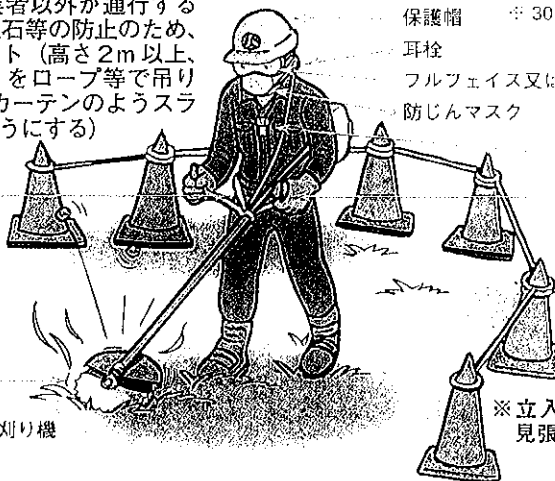
### 刈払い機を使用するときは・・・

※駐車場、作業員以外が通行する場所等では飛石等の防止のため、飛石防止ネット(高さ2m以上、4mm目程度)をロープ等で吊り防護する。(カーテンのようスライドできるようにする)

保護帽

※30分毎に10分休む  
耳栓  
フルフェイス又は防じんメガネ  
防じんマスク

耐震ベルト  
呼び  
防振手袋



飛石に注意

非常停止(赤ボタン)の作動確認

金属刃又はナイロンカッター  
石跳ねストップ草刈り機

※立入禁止措置及び見張人を配置する。

※移動する時はエンジン停止又はアイドル状態で行う  
庭木、縁石まわり、フェンス際の刈払いには、ナイロンコードカッター等を使用する。  
※前掛け又は脛当てを着用

件でも事故を減らしていければと願っております。  
二年続けての猛暑となっており、皆様は熱中症にならないよう、注意しながら作業に当たってください。

(安全・適正就業委員長

中島 喜一)

街頭啓発活動参加について

10月はシルバー人材センターの「普及啓発月間」に当たり、全国規模で普及活動が行われます。当センターもこの時期にあわせ左記の日程でポケットティッシュ、チラシ等の街頭配布を実施します。

皆様の積極的なご参加をお待ちしています。参加される方はご連絡ください。

※事務局 (TEL 22・1722) へ

街頭啓発活動 日程表

午前 11 時～  
午後 15 時～

地区名	会 場		期 日	時 間
	会社名	店舗名		
平	マルト	城東店	10月1日(火)	午前
	イオン	いわき店	30日(水)	午前
小名浜	ヨークベニマル	エブリア店	3日(木)	午前
	マルト	泉 店	1日(火)	午後
	マルト	君ヶ塚店	15日(火)	午後
勿来	マルト	中岡店	8日(火)	午前
常磐	マルト	湯長谷店	15日(火)	午前
内郷	マルト	高坂店	22日(火)	午後
四倉	マルト	四倉店	22日(火)	午前
好間	マルト	好間店	29日(火)	午前

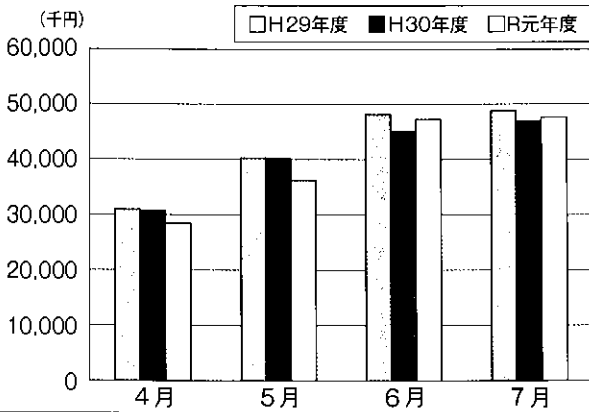
令和元年度事業実績速報

令和元年度事業実績 (4月～7月)

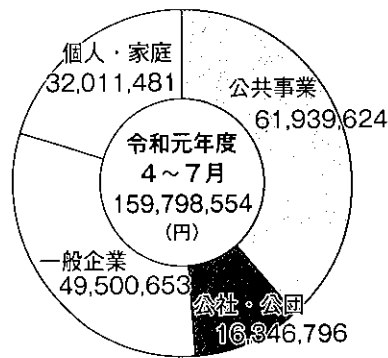
7月)を見ますと、経済政策等により浮揚も多少見えておりますが、依然として厳しさが続く経済状況下、会員各位のご努力、市当局並びに関係機関のご協力により事業運営は順調に推移しておりますが、受注件数、契約金額とも前年度と比較すると減少しております。内訳を見ますと公共事業、公社・公団からの受注は厳しい行財政の中ではあります。前年度比では公共事業が微増、公社・公団は増加しております。民間受注は企業からの新規発注も出てはおりますが、会員数の減少と悪天候が影響してか、企業は横ばい、個人・家庭は減少傾向にあります。また、会員数は依然として減少傾向が続いており、今後も会員増強が大きな課題となっております。

尚、派遣事業につきましても、前年度比で1.1%減と微減となっております。

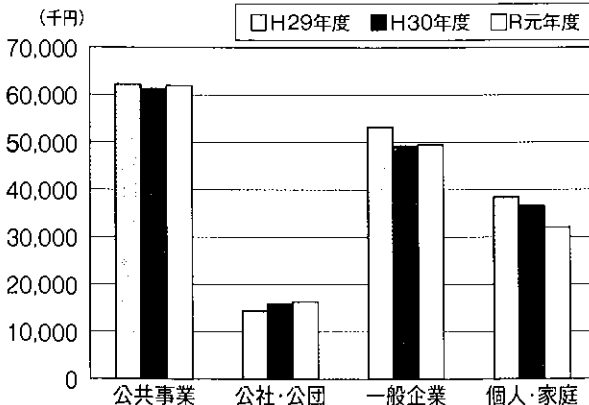
年度別・月別契約金額(4~7月)



令和元年度発注者別契約金額



年度別・発注者別契約金額(4~7月)



地区別会員数 (令和元年7月末現在)

地区	男			女			計
	男	女	計	男	女	計	
平	238	87	325	小 川	26	4	30
小名浜	178	39	217	久・大	9	2	11
勿来	118	46	164	三 和	33	13	46
常磐	96	20	116	遠 野	15	8	23
内郷	56	19	75	田 人	8	5	13
四倉	42	24	66	川 前	3	4	7
好間	23	10	33	合 計	845	281	1,126

# いちご取材班!



今回取材班は、

四倉町中島に安全  
安心なトマト栽培  
でいわき市の復興

を日指す「旬」ともとランドいわき」と、「地域に生きる」というコンセプトをもつJR東日本により設立され、収穫したトマトは首都圏のJR東日本グループでの活用や地元市場などへの販売をしている「(株)JRとまとランドいわきファーム」を訪ね、シルバー人材センター会員皆さんの就業状況を、係長の川口有紀様にお伺いいたしました。

**Q** シルバー人材センターにはどのような仕事を依頼されていますか。

**A** 現在、四名の方に来ていただいております。主にトマトの収穫、葉切り、箱詰めなどの作業をお願いしております。

**Q** 仕事ぶりはいかがでしょう。何か。何事にも一生懸命に取り組ん

でいただいております。本当に助かっております。

**Q** シルバー人材センターのイメージはどうでしょうか。

**A** 経験豊富な方が多数登録されており、お客様の要望にも結構融通の利く所だと感じております。

**Q** 今後、シルバー人材センターに期待すること等、お聞かせ下さい。

**A** 仕事の種類によってはスキルレベルの高い方をお願いしたい場合やそうでない場合があります。会員の方々の適性等を考慮した上での適切な対応を期待しております。

御節介な話ですが、仕事の成果を評価してあげる制度などがあれば、会員皆様のモチベーション向上にも繋がるのではと思っております。

◎御多忙のところ、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。末永いご愛顧をお願いいたします。

## リレー紹介

### 『平原高野のクロマツ』

平6B班 班長 鶴沼 好光

今回はいわき市平原高野の天照皇大神社の境内に悠然と立つクロマツを紹介いたします。

このクロマツは、神社の境内で他の三本のクロマツと高さや競うように立っており、市の保存樹木に指定された当時(昭和54年3月)で樹高が27・2m、幹囲が3mあります。

以前、雷に遭い被害を受けましたが、今でも元気に成長を続けています。

指定木の説明板によれば、このクロマツは暖かい地方の海岸に生えるマツで砂丘や断崖のような厳しい環境にも生育するとのこと。

## おふが班自慢



この木は今から約300年前、平原内藤氏の時代に植えられたものと推定され、将来は、林内のアカガシ、モチノキ、タブノキが育ってこれらの木々と交代する運命のもとに置かれていきます。

今は深厳な境域を醸成しながら気候緩和、大気浄化と景観維持に役立っています。

会員の皆さんも近くにお越しの折には長年生き続けている樹木のパワーを受けては如何でしょうか。



# 講習会実施報告

(公社)福島県シルバー人材センター連合会主催

◆高齢者活躍人材確保育成事業  
介護送迎運転手講習

月日 6月27日(木)～28日(金)  
会場 湯本自動車学校教室

内容  
・ニチイ学館いわき教室  
・安全運転のポイントと実技  
・運転者適性検査  
・介護におけるマナー  
・基本技術

講師 湯本自動車学校専属教官

ニチイ学館いわき教室  
高萩美登利氏

受講者 13名



◆高齢者活躍人材確保育成事業  
地域緑化の環境づくり講習

月日 7月24日(水)

会場 フラワーセンター研修室及び施設内緑地帯

内容 刈払機取扱いの安全衛生教育と実技

講師 (有)エス・エーサービスセンター

代表取締役 佐藤 孝夫氏

受講者14名



(公社)いわき市シルバー人材センター主催

◆刈払機取扱作業者

安全衛生特別教育講習会

(センターにおいて刈払機を使用する会員には安全衛生特別教育講習会の受講が義務付けられました)

学科

日時 8月9日(金)

会場 福祉センター5階大会議室(事務局上階)

講師 安全衛生教育講師

植松 雅樹氏

受講者 113名



実技・刈払機取扱者講習会

日時 8月19日(月)

会場 21世紀の森敷地内

講師 安全適正就業委員

中島 喜一氏

受講者 141名



## 各種講習会のご案内

令和元年度の講習会のご案内です。

I 技能講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定期
刈払機取扱作業従事者講習	2	30	1月
筆耕	1	20	11月
刃物研ぎ	1	20	11月
接遇	1	30	1月
刈払機メンテナンス	1	30	1月
黒松剪定	2	40	2月
襖・障子張替え	5	50	2月
雑木の剪定	1	40	2月

II 福祉・家事援助サービス講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定期
調理実習	1	20	11月
介護講習	1	25	11月
清掃講習	1	30	11月

希望者は、事前に申し込みをください。日程等が決まり次第、申込者だけに通知します。(定員を超えた場合は、抽選となります)

(事務局 22・1722)

# 下期行事予定

## ◆地域美化奉仕作業

今年度も次の3ヶ所において清掃、ゴミ拾い等の奉仕作業を行います。

都合のよい場所へ奮って参加ください。

日程は左表の通りです。

※参加申し込みは10月30日(水迄)事務局 (TEL 22・1722) へ

## 各地区作業実施状況

地区名	会場	実施日	時間
小名浜	アクアマリンパーク	11月1日(金)	13:30~14:30
勿来	植田駅前周辺	11月5日(火)	
平	平市街地	11月8日(金)	

実施内容 シルバーのノボリを立てて実施する

- ・小名浜地区 ら・ら・ミュウ公園からマリンパーク周辺のポイ捨てゴミの分別収集(ら・ら・ミュウ北側公園集合)
- ・勿来地区 植田駅前から東田町を廻る歩道のポイ捨てゴミの分別収集(植田駅前集合)
- ・平地区 新川河川敷(遊歩道)のポイ捨てゴミの分別収集(アリオス隣新川土手集合)

## ◆第26回会員作品

展示会のお知らせ

。日時 令和元年11月13日(水)

11月15日(金)

。会場 いわき市フラワーセン

ター展示室(管理棟内)

※出品部門 書・絵・写真・盆栽・手工芸品 等々(出品者には記念品を差し上げます)

※作品の優劣は問いませんので奮ってご応募下さい。

※応募方法等詳細については、別紙「会員共助会だより」を参照して下さい。



## ◆いわきサンシャインマラソンのボランティア募集のお知らせ

来年の2月23日に行われます第11回いわきサンシャインマラソン(主催・いわきサンシャインマラソン実行委員会)に、今回も当センターは、ボランティア活動の一環として協力、参加することとしましたので復興を願う、前回同様多くの皆さんの

応募をお待ちしています。

※応募〆切・9月25日(水)

事務局 (TEL 22・1722) へ

## ◆当センターの会員を募集しています(協力依頼)

当センターでは、おおむね60才以上のいわき市内に居住する、健康で就業する能力のある方で、シルバー人材センターの主旨に賛同していただける方ならどなたでも入会できます。

特に屋内外軽作業と介護・家事サービス就業希望者を募集いたしますので、**お知り合い、友人等へ是非、はたらきかけをお願いいたします。**

## 計報

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます。

- 常磐 6班 馬上 忠一殿 (五月)
- 好間 1班 志賀 政子殿 (五月)
- 勿来 2班 蛭田 増産殿 (六月)
- 小名浜3B班 鈴木 啓之殿 (七月)

## 熱中症に 注意しましょう

今年の夏も各地で猛暑にみまわれ、熱中症での死亡の記事が目につきました。

熱中症は、炎天下の屋外のほか、高温多湿の屋内でも汗をかいて水分や塩分が過度に失われることで起こります。頭痛・吐き気・めまい・けいれん等をひき起こし、ひどい場合は意識を失ったり死亡する危険性があります。

熱中症の予防には、次のことが有効です。

- ・こまめに水分・塩分をとる。水分と塩分は汗で失われてしまいます。仕事を始める前からこまめにスポーツドリンクや食塩水等で補給しましょう。
- ・休憩は風通しの良い涼しい場所で
- ・睡眠不足や疲労は大敵です。
- ・まだまだ暑い日は続きます。くれぐれもご注意ください。

# ▷シルバーの未来を拓く…安全就業◁

## カメラ 銀の汗! ポ



〔神谷公民館清掃作業〕

利用される皆様ともしっかりコミュニケーションもとれ、自分のペースで仕事出来ることに感謝し、楽しくやらせていただいております。

(相田恵美子 会員)



〔個人宅除草作業〕

お客様にご満足していただけるような仕事を心がけ、熱中症に注意しながら頑張っています。

(小松・寺島 各会員)



〔トマトの収穫・葉切り作業等〕

社員の方々としっかりコミュニケーションをとって、毎日楽しく頑張っています。

(和田・平島・齋藤 各会員)



〔最勝院境内等の清掃作業〕

由緒あるお寺なので、本堂を清掃する時などは気持ちを込めて清掃作業に励んでおります。

(小島三枝子 会員)



〔刈草運搬作業〕

親切な人達に囲まれ、毎日楽しく仕事に励んでおります。また、安全には十分留意しています。

(折笠・山村 各会員)



〔個人宅植木の剪定作業〕

仕事をしていて、お客様から喜んでいただいた時などは、充実感が湧いてきます。

植木班、草刈り班の皆さん暑さに負けないで頑張りましょう。

(小川・平塚・草野・大塚 各会員)

### ◆あとがき◆

先日厚生労働省は日本人の平均寿命が男性81・25歳、女性87・32歳となり、ともに過去最高を更新したと発表。平成の30年間をみると男女ともに約5歳延びたことになるそうです。「人生100年時代」の言葉も耳にするようになりました。単純に数えると、子供時代20年、働く時代40〜50年、残り30〜40年になり、この残りの時代をどう生きるかが今注目をあびています。健康で生活できる年齢と平均寿命との差が介護が必要になる年数といわれています。この差を少しでも縮めて、生涯現役・寝たきり返上、しかも生き生きと、が理想ですが…。そのためには私はどうすればいいのか、平均寿命を前に考えてしまいました。まだまだ暑い日が続きます。ご自愛下さい。

- 広報委員長 山本 禎子
- 広報委員 永山 重康
- 広報委員 根本 文彦
- 広報委員 鈴木 昌子